

見えない 流れに 挑む

CSTミュージアム
第13回特別展

日大理工のちからIX
機械工学科

2016
7.28 THU.



2017
6.29 THU.
at CST MUSEUM



平板周りの渦



多線式熱線プローブ



円柱の後流渦

展示内容：流れを知るための道具と実習教育／機械工学科流体系のあゆみ
機械工学科のお宝／新幹線の高速化に活かされた技術／流れの可視化映像

休館日：日曜・祝日 開館時間：午前10時～午後5時 入場無料
後援：船橋市教育委員会 理工学部校友会 理工学部校友会機械部会

日本大学理工学部科学技術史料センター 船橋キャンパス 5号館2階
〒274-8501 千葉県船橋市習志野台7-24-1 TEL.047-469-6372



日本大学理工学部機械工学科は、1928年4月（昭和3年）に日本大学工学部（現 理工学部）の設立許可と同時に発足しました。ものづくりを通して、人間生活を豊かにするための総合的な学問を学ぶ場として、数多くの技術者を輩出してきました。本展示では、機械工学分野の1つである「流体力学・流体工学」にスポットを当て、目に見えない流れを相手に戦って来た研究者の取り組みや特殊な道具について貴重な史料とともにご紹介いたします。

CST MUSEUM 史料群

- 史料③ 関東大震災の歴史的記録
- 史料④ 軽飛行機N-58 Cygnet (模型)
- 史料⑤ フェロセメント・ヨット
- 史料⑥ 海幸橋ヒンジ
- 史料⑦ ダウンウインド型風向風速計
- 史料⑧ 潮流発電装置
- 史料⑨ NU-102風力発電装置
- 史料⑩ 『旧三菱一号館』復元のための煉瓦壁試験体
- 史料⑪ 高品質リサイクルコンクリート壁試験体
- 史料⑫ 江ヶ崎跨線橋の支承
- 史料⑬ 明治期万年橋のアーチ部材と昭和戦前期の鉄筋とコンクリート

※史料⑩⑪は、駿河台キャンパスでご覧いただけます。



CST MUSEUM

日本大学理工学部科学技術史料センター
船橋キャンパス 5号館2階

CST 日本大学理工学部

船橋キャンパス
〒274-8501 千葉県船橋市習志野台 7-24-1
アクセス
東葉高速鉄道（東京メトロ東西線乗り入れ）
[船橋日大前] 駅下車 西口徒歩1分
<http://www.cst.nihon-u.ac.jp/>



- JR中央・総武線
- JR山手線
- JR武蔵野・京葉線
- JR常磐線
- 京成本線
- 新京成線
- つくばエクスプレス
- 東京メトロ東西線・東葉高速鉄道
- 東京メトロ丸ノ内線
- 東京メトロ千代田線
- 東京メトロ半蔵門線
- 都営新宿線

機械工学科展

「見えない流れに挑む」

2016年7月28日～2017年6月29日



